

発行：東京都港区虎ノ門  
2-10-1 虎ノ門ツインビルディ  
ング西棟 4 階  
富士通虎ノ門オフィス内  
Mail:icscp@nifty.jp Ver.1  
2016 年 12 月 30 日(金)No.045



[開催案内]

**第 35 回スーパーコンピューティング・セミナー**  
**テーマ: ものづくりの変革をリードする IoT**

平成 28 年度第 2 回のセミナーは、ものづくりの変革をリードする IoT をテーマに開催いたします。スーパーコンピューティングの応用は、科学研究から工学、社会科学など、対象が広がると同時に、その社会的意義・期待も高まりつつあります。本セミナーでは、関係分野の有識者をお招きし、最新動向、事例、今後の展望等をご紹介します。

年始のところご多忙中とは存じますが、是非ご参加下さいますようお願い申し上げます  
主 催：スーパーコンピューティング技術産業応用協議会

開催日時：2017 年 1 月 24 日(火) 13:00～17:00 (開場：12:30)

開催場所：機械振興会館 6 階 67 号室(東京都港区芝公園・東京タワー前)

プログラム(案)⇒詳細については、産応協ホームページで更新いたします。

URL:<http://icscp.jp/>

13:10～13:15	開会ご挨拶	
13:15～13:50	「IoT 推進ラボ関係」 経済産業省	[調整中] ○○ ○○○○
13:50～14:35	「ゆるやかな標準” でつながる日本版インダストリー4.0 への挑戦 ～ IVI が取り組む日本発世界への活動内容 ～」 一般社団法人インダストリアルバリューチェーンイニシアティブ パブリシティ委員会 エバンジェリスト 鍋 野 敬一郎 (株式会社フロンティアワン 代表取締役)	
14:35～14:50	休 憩	
14:50～15:25	事例紹介: 「ものづくりの将来を支える FA 統合ソリューション e-F@ctory」 三菱電機(株)名古屋製作所 e-F@ctory 推進プロジェクトグループ マネージャー 石 田 誠	
15:25～16:15	「IoT 時代の日本企業をどう方向づけるか」 ～CPS データによる 新たな価値形式に向けて～ 東京大学政策ビジョン研究センター シニアリサーチャー 小 川 絃 一	
16:15～16:55	事例紹介: 「○○○○○」 日本電気(株)	[調整中] ○○ ○○○○
16:55～17:00	閉会の挨拶	

定 員：60 名…先着順に受付、定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。  
なお、正会員企業(団体)は、無料参加できますので事務局への確認をお願いします。

参加費：20,000 円/人(税込) 何名様でも参加可。

## 第 22 回実行委員会開催報告

第 22 回(平成 28 年度第 3 回)実行委員会を平成 28 年 12 月 7 日(水)に開催し、本年度のコミュニティ活動状況の進捗を行った、

### [報告事項]

1. 前回(9/28)企画委員会開催概要報告
  - ・第 9 回シンポジウムの準備
  - ・ロードマップ TF 活動進捗
  - ・HPCI コンソーシアムの活動進捗
  - ・ジェネリック情報発信:「HPC の産業利活用促進 I」検討会
2. コミュニティ活動報告
  - ・スパコンセミナーWG(第 1 回報告、第 2 回/第 3 回企画予定)
  - ・HPC 産業利用スクール WG(オータム報告、ウィンター予定)
  - ・モノづくりワークショップ WG(第 2 回<1 月予定>企画)
  - ・中小企業シミュレーション活用 WG(新潟開催報告とまとめ方)

### [審議事項]

3. 活動成果の評価と来年度活動に向けて  
内容の見直し(環境の変化と対応)と新規課題の発掘などについて

## 第 22 回企画委員会開催報告

第 22 回(平成 28 年度第 4 回)企画委員会を平成 28 年 12 月 12 日(月)に開催し、平成 28 年 12 月 21 日(水)に開催する平成 28 年度第 2 回(第 19 回)運営委員会に提案事項を中心に審議を進め、議事次第等を確認した。

### [審議事項]

1. 第 19 回運営委員会議事次第について
2. 2016 年度決算見込について
3. 第 9 回シンポジウムについて
  - ・プログラム概要
  - ・実行予算
  - ・運営委員長挨拶(予稿集巻頭言)
  - ・活動報告

### [報告事項]

4. 産業基盤ソフトウェア WG の活動状況
5. 産業シミュレーション・ロードマップ TF の活動状況
6. 実行委員会活動報告  
(実施済)
  - ・HPC 産業利用オータムスクール 16 開催報告
  - ・第 3 回中小企業シミュレーション技術交流会開催報告  
(計画中)
  - ・2016 年度第 2 回、第 3 回スパコンセミナーの開催
  - ・2016 年度第 2 回 HPC ものづくりワークショップの開催
  - ・HPC 産業利用ウィンタースクール 16 の開催
7. 関係団体からのイベント協力要請について(既実施分を含む)

## 第 19 回運営委員会開催報告

第 19 回(平成 28 年度第 2 回)運営委員会を平成 28 年 12 月 21 日(水)委員カンファレンスホール RoomB(午前 11 時より正午)で開催し、議事次第に基づき、審議/報告を行い、提案事項について全て異議なく承認された。

### [審議事項]

- 第 1 号議案 前回運営委員会議事録の確認

第2号議案 次期運営体制について  
-次期運営委員長, 運営副委員長候補選出-

**[報告事項]**

第3号議案 2016年度事業活動状況について  
(1)提言活動の中間報告  
(2)産業シミュレーション・ロードマップ・タスクフォースの中間報告  
(3)産業基盤ソフトウェア検討ワーキンググループの活動状況  
(4)コミュニティ活動の状況

第4号議案 2016年度決算見込の件  
第5号議案 HPCI コンソーシアムの活動報告



**[開催案内]**

**FOCUS 第9回トップセミナー**

～ビジネスチャンスを生み出し産業の未来を拓くスーパーコンピュータ～

[http://www.j-focus.or.jp/event\\_seminar/ts9.html](http://www.j-focus.or.jp/event_seminar/ts9.html)

**開催趣旨**

計算科学振興財団が運用する「FOCUS スパコン」の累計利用法人数は今年度230法人を超え、産業界のスーパーコンピュータ利活用は着実に広まっています。

また近年話題を集める「ビッグデータ」「人工知能」などの分野でもスパコン活用が進み、「京」は先ごろ発表されたビッグデータ解析性能を競う「Graph500」で4期連続の世界一位となりました。さらにポスト「京」は世界トップレベルの汎用システムとして開発が進んでいます。

この世界的な潮流を、企業の経営者層や技術部門トップの方々により深くご理解いただき、イノベーションや新産業の創出の一助となることを目的とし本セミナーを開催いたします。

**日時** 平成29年2月25日(水)13:30～17:30 (受付12:30～)

**会場** 神戸商工会議所 神商ホール ※アプリベンダー企業等の展示コーナーを併設

**参加予定者** 100名 企業の経営者層・技術部門長など

**内容** (予定)

- ・挨拶 (13:30～13:50) ・主催者(計算科学振興財団) ・来賓(文科省、経産省)
- ・基調講演 (13:50～15:00) 「スパコン利活用で貴社ビジネスに人工知能破壊(AIによる破壊的イノベーション)を起こす！」

村上 和彰 氏 九州大学 名誉教授 公益財団法人九州先端科学技術研究所 副所長

- ・休憩 (15:00～15:20)
- ・講演Ⅰ (15:20～16:15) 「住友ゴムにおけるシミュレーション技術の開発と活用」  
白石 正貴 氏 住友ゴム工業株式会社 研究開発本部 研究第一部 部長
- ・休憩 (16:15～16:30)
- ・講演Ⅱ (16:30～17:25) 「視点をかえれば宝の山 ～夢をかたちに～」  
水尾 衣里 氏 名城大学 人間学部 人間学科 教授
- ・閉会

#### 企業・団体展示

セミナー会場隣室にて企業・団体展示を行います。 展示時間:12:30～16:30

#### 【参加申し込み受付中】

### HPC 産業利用ウィンタースクール開講

#### テーマ:「最適化・設計探査」

今回の HPC 産業利用スクール (ウィンタースクール) では、今あらためて注目を集めている「最適化・設計探査」を取り上げ、実務での活用を目指す方を対象に実習コースを企画いたしました。

#### 「最適化はものづくりの現場で革命を起こせるか！」

経験豊富な講師が、最適化計算の基礎から設計探査の価値の見出し方といった応用まで、自動車、電力、航空宇宙、化学工業、医療など様々な業界の事例とともにご紹介します。

また、シーメンス PLM ソフトウェアの設計探査ツール HEEDS™ を使った実習を通じて、最適化計算の実際の活用方法や様々な可視化ツールを駆使した設計知見の抽出方法の習得を目指します。

日時：2017年2月3日(金) 13:00

～2月4日(土)14:00 (一泊二日)

場所：リフレッツ勝浦 (千葉県勝浦市)

プログラム:

1日目 2月3日(金)	13:15-	オリエンテーション		
	13:30-	特別講演	「今の時代の最適化・設計探査」	シーメンス PLM ソフトウェア (株式会社 CD-adapco) 松村 泰起 様
	15:10-	演習	設計探査ツール HEEDS™ を使った実習	同上
	18:30-	夕食、交流会		
2日目 2月4日(土)	9:30-	グループワーク	現場で設計探査をより活用するために	同上
	13:00-	昼食後、解散(14:00 頃を予定)		

定員：30名 (先着順)

対象者：主に、「最適化」に興味のある若手技術者の方 (管理職レベルの方も大歓迎)

申込み締切：2017年1月16日(月) ※定員になり次第締め切ります

参加費（1名当たり 宿泊費<sup>(\*)</sup>・食費<sup>(\*\*)</sup>・テキスト代・税込み）：  
産応協正会員：5,000円 非会員：20,000円（ただし学生は15,000円）  
(\*) 複数名での一室利用を予定  
(\*\*) アレルギーなど、食事制限のある方は予めお知らせ下さい。

## 【情報共有】「地方版IoT推進ラボ」の紹介

経済産業省は、地域企業にIoT導入プロジェクトの創出を促す「地方版IoT推進ラボ」の普及を図る制度を展開しており、以下に紹介します。平成28年10月17日改正

### ＜趣旨＞

近年、人間同士のコミュニケーションに用いられてきたインターネットを、設備や部品など、ものものの間の通信に用いるIoTの動きが急速に普及し、異なる工場間で製造設備を自動的に連動させたり、販売後の商品メンテナンスをネットを通じて自動的に行うなど、生産性向上の切り札としてのITの活用が進んでいます。また、サービス業や観光産業においてもIoTを活用した革新的サービスの創出や供給効率性向上により、インバウンド需要や国内を含めたリピート需要を創出していくことが求められています。

こうした中、産官学連携によりIoT推進コンソーシアムが設立され、その下でIoT推進ラボは、ラボ3原則（成長性・先導性、波及性（オープン性）、社会性）に基づき個別のIoTプロジェクトを発掘・選定し、企業連携・資金・規制の面から徹底的に支援するとともに、大規模社会実装に向けた規制改革・制度形成等の環境整備を行っています。

同様に地方においても、IoT、ビッグデータ、AI等の活用、人材育成等を加速し、地域課題の解決とともに地域の経済発展を推進していくことが期待されます。

このため、地域企業にIoT導入プロジェクトの創出を促す「地方版IoT推進ラボ」の普及を図るべく、以下の要領で「地方版IoT推進ラボ」の募集を行います。

[http://www.meti.go.jp/policy/it\\_policy/local\\_iot-lab/bosyuyouryou2.pdf](http://www.meti.go.jp/policy/it_policy/local_iot-lab/bosyuyouryou2.pdf)

「地方版IoT推進ラボ」の応募に関するお問い合わせは、申請の際に事務局を務める方から以下の宛先までお願い致します。

### ＜お問合せ先＞

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）

IT人材育成本部イノベーション人材センター

〒113-6591東京都文京区本駒込2-28-8

E-mail: innov-local-iot@ipa.go.jp TEL: 03-5978-7536 FAX: 03-5978-7516

経済産業省商務情報政策局情報処理振興課

〒100-8901東京都千代田区霞が関1-3-1

E-mail: local\_iot-meti@meti.go.jp TEL: 03-3501-2646 FAX: 03-3580-6073

## 第7回 HPC ものづくりワークショップの開催

本年度第2回(第7回)ものづくりワークショップの開催日程が決定した。産応協は、ベンチマークテストの検証作業を進めており、前回(第6回・6月7日)以後の成果報告を行い、評価検討を行う予定であります。関心のある方は、事務局へお問い合わせ下さい。

◇開催日時:2017年2月13日(月)午後1時30分から午後5時

◇会場:東京大学生産技術研究所会議室

## 今後の予定

1/24 第36回スーパーコンピューティング・セミナー開催  
機械振興会館6階67号室

### 【産応協事務局】

事務局は「虎ノ門」に設けておりますので、お問い合わせをお待ちしております。

スーパーコンピューティング技術産業応用協議会

事務局 滝口、清

電話 03-6435-5425 Email:icscp@nifty.com